

部活動支援事業では、運動部活動種目と担当顧問のミスマッチや教員の負担を減らすため、新規事業として「非認知能力」を数値化する「非認知能力測定システム『みらぼ』」を開発しました。



スポーツスクール事業



ヘルスケア事業

当社は、2001年にスポーツ＆ソーシャルビジネスにより、社会課題の永続的解決を目指し、リーフラス有限会社として設立し、翌2002年に株式会社に移行した。企業理念として「スポーツを変え、デザインする。」を掲げ、スポーツ部門とソーシャル部門を軸として実践している。

スクール事業では、「ココロに体力を。」を指導理念とし、「人間力」とも呼ばれ、現代の教育において注目されている「非認知能力」を育むスポーツスクールを運営している。スポーツ心理学の専門家との共同研究を基に、「非認知能力」を数値化する「非認知能力測定システム『みらぼ』」を開発しました。

## リーフラス株式会社

- 資本金：8,050万円
- 設立：2001年8月28日
- 従業員数：3,725名(2023年1月1日現在)
- 本社所在地：〒150-6017 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー17階
- 事業内容：スポーツ部門として、スクール事業・イベント事業・コマース事業・アライアンス事業。ソーシャル(社会)部門として、部活動支援事業・地域共動事業・ヘルスケア事業・放課後等デイサービス「LEIF」事業を運営
- URL：<https://leifras.co.jp/>

サポートしている。より良い運営体制へと変革を遂げる一助となるべく、民間企業や地域と連携し、スポーツ庁が作成したガイドラインを基に、質の高い運動部活動サービスの提供を行っている。

## MESSAGE

代表取締役  
伊藤清隆  
いとう きよたか



スポーツを変え、  
デザインする。

当社は創業時より、スポーツの指導にありがちな体罰や暴言を否定し、いわゆる「スポーツ根性主義」の排除や、非認知能力の向上を図る「認めて、褒めて、励まし、勇気づける」スポーツ指導と部活動改革の重要性を提倡し、子ども向けスポーツスクールと部活動支援の仕組みを構築してきました。

社会事業である部活動支援事業と体育授業支援事業では、教職員の労務環境および、児童・生徒のスポーツ環境の改善に貢献するとともに、プロ野球・Jリーグ・Bリーグ・Tリーグなどの各種プロスポーツ団体と業務提携し、パラアスリートやセカンドキャリアへの支援を行っています。

今後もソーシャルビジネスカンパニーとして、社会課題の解決に努めてまいります。